

こあらだより 1月

2022年1月4日

大宮みちのこ保育園

あけましておめでとうございます。時が経つのは早いもので、赤ちゃんだった子どもたちも、お兄さん・お姉さんらしい顔になりました。お友だちと一緒に遊んだり、保育者に仲介されて「かして」「いいよ」とおもちゃを譲り、思いが伝わらず泣いている子の頭を優しく撫でている姿を見ていると、こあら組なりの小さな社会ができてきたなと感じます。こあら組で過ごす日も残り3か月、元気に楽しく過ごしていきたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。



お話たのしいね！

まだ上手にお話はできませんが、大人の話を理解して行動できる子が増えました。自分で出来る事ややりたい気持ちも大きくなり、思い通りにならずイヤイヤする姿もみられます。子どもにとって、自分の要求や気持ちが人に伝わることは大きな喜びです。言葉は一方的に話すものではなく、相手にしっかりと返してもらい気持ちを伝えあうコミュニケーション。園でも子どもが「ん？何て言ったのかな？」と思う言葉を発しても、その場の様子で会話のように話を続けています。「うん」「違う」と応えてくれることも増えました。たのしくお話しながら、自分で発する

事の出来る状況にあった単語が増えてくるようになっていきます。



今月の遊び

北風が冷たい季節ですが、雨が降っていなければ毎日外遊びをしています。手をつないで歩くことにも慣れ、自分から手をつないでと手を出す子も増えました。歩けない低月齢の子も、寒さに負けず座って砂遊びやハイハイで探索しています。

公園で遊具に興味を持つ子も増えました。みちみち公園のジャングルジムは、つかまり立ちだけでなく自分の体をぶつけないように注意してくる、手を交互に使って手の力で体重を支えるを繰り返して行きたい方向に進んでいきます。滑り台は保育者に途中まで持ち上げられて滑りますが、手すりを両手で持って支える、腹筋を使って姿勢を保つなどバランスを取って滑ります。遊具や道具を使いながら、自分の身体を上手に使って楽しめるような遊びを少しずつ取り入れていきます。



お願い



進級に向けて、給食時間が遅くなります。

生活リズムを崩さないようにして、早寝早起き、朝ご飯をしっかりと食べて登園してください。